

平成 23 年 3 月 23 日

群馬県知事

大 澤 正 明 様

申 し 入 れ

自民党県連災害対策本部
本部長 真下 誠治

- 1、被災者への公営住宅の提供・仮設住宅用地提供・県内宿泊施設への受入れ提供など積極的に行う事 また県内市長村の被災者受け入れを支援する事
- 2、被害家屋修理助成を早急に行う事
- 3、県民保護の観点から東北に出ている県民の安否確認に対応する事
- 4、病院・農業用施設、工場等への電源対応をする事
- 5、橋や道路の復旧や通学路の一斉点検をする事
- 6、放射線レベルの増加に対応する臨時休校など教育委員会の迅速な対応や県民への広報準備を検討する事
- 7、早退した後の交通困難生徒への支援や学校避難所の備品準備などを検討する事
- 8、ガソリンや燃料、食料品の流通確保に努める事
- 9、停電による農林、製造業の稼働制限が経済、生活を停滞させている、早期対策のため、計画停電ではなく節電対策として実施する事
- 10、被災県の市町村と県内市長村の支援のマッチングを行う事
- 11、市町村間で格差のある被災者受け入れ態勢の底上げを行う事
- 12、観光業の経営は深刻な局面にある 支援対策として金融政策を早急に対応する事 及び 被災者受け入れを進める事
- 13、県内経済への影響は危機的であり、復興までの間の直接貸付など金融支援を検討する事
- 14、JR 運休に伴う、代替輸送の確保に努める事
- 15、農産物に対する風評被害を防ぐために 早急に検討を進め 安全宣言を打ち出す事
- 16、県民不安を増長する報道に対しては冷静な対応を要請の事